



Weekly Report

超我の奉仕

2005～2006年度
国際ロータリーのテーマ
超我の奉仕

2005～2006年度
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

創 立：1980年(昭和55年)1月10日
会 長：守谷 巖樹
幹 事：鈴木 幹雄
会報委員長：長坂 邦雄

例 会 日：毎週木曜日 PM12:30～
会 場：ヒルトン名古屋
事 務 局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
T E L：052-211-3803
F A X：052-211-2623
M A I L：2760nagoya@mizuho-rc.jp
U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

▶ 第1269回例会

ロータリー雑誌月間

2006年4月13日(木) 晴 第37回

司 会：(西本 哲会場委員長)
体 操：ストレッチング(堀 慎治会場委員)
唱 和：「四つのテスト」(田中隆義職業奉仕委員長)
斉 唱：「我等の生業」
ゲストスピーカー：テレビ愛知岐阜支社長 高柳明史氏
ゲ ス ト：鈴木富三氏(鈴木圓三君のゲスト)

▶ 会長挨拶 守谷巖樹会長

今月の26日は、チェルノブイリ原発の事故から20年になります。当時はまだ、旧ソ連で秘密主義の時代でしたので、最近になってだんだんと被害の実態の分かり始めたようです。新聞発表によると、死者4000人。当初の予想よりは少ないようですが、被爆者の癌死予測は60万人という事です。原発の周り30キロ圏内のほか、300キロも離れた場所が高汚染地域となり、今も居住禁止、500近い村や町が消えてしまったそうです。移住対象地域は1万平方キロメートル、東京都の5倍。移住する必要はないものの汚染地域の人々の数は600万人だそうです。



なぜ今日はチェルノブイリの話かと申しますと、実は私、ちょうど20年前、ソ連のボローネジ市へ鍛造プレスの買い付けに行く予定をしていた直前に原発事故が起きたのです。大変な事故があったことは日本で分かっていたものの、細かいことは全く分からぬまま、ひとまずモスクワに入りました。まず物々しい警備と税関の厳しさに驚きました。チェルノブイリのある西南方面への列車は不通になったままで、外国人がモスクワから出ることを禁止していました。(その頃、ソ連国内の移動は監視付でした)ソ連政府からの見通しの発表は全くなく、やむを得ず、ボローネジ市へ行く予定の日時をモスクワ市内見学したり、ディナーショーでキャビアを飽きるほど食べたりして時間をつぶしました。その後、イタリアにあるソ連のプレス公団の出先機関や、フィアット、そして同じプレスを使っている鍛造工場の視察に行きましたが、今度はフィアットがストで見学不能となり仕方なくミラノ観光を増やして社会勉強して帰ってきました。その間も、原発事故の情報は全く得られませんでした。

ここで、この20年間で日本の原発の稼働数がどう変わったでしょうか。1986年4月時点では32基の稼働でしたが、現在は23基増えて55基が稼働しています。先月3月24日、金沢地裁は耐震性に問題があるとして、志賀2号機の運転差し止めを命じる判決を言い渡しました。現在日本の電力使用量の約三分の一は原子力発電に依存しています。「便利の代償は破壊」と言われています。地震国であり、国土の狭い国です。条件は非常に悪いと思います。ソ連のように地域社会を消滅してしまうことのないよう、自然の叡智でもって賢明な対策を講じてほしいものです。

▶ 出席報告 亀井直人出席副委員長

会員74名 出席50名 (出席計算人数55名)

出席率69.09%

4月 6日 は 補 填 により 90.91%
3月 30日 は 補 填 により 98.18%
3月 23日 は 補 填 により 89.09%

▶ 幹事報告

鈴木幹雄幹事

- ・第10回理事会に於いて、2つのことが承認されました。
 - 1.会員の小林幸男さんが、3月16日から5月16日まで病気のため休会となります。
 - 2.福岡西RC50周年記念式典に、祝儀として250,000円をニコボックスから拠出することが承認されました。
- ・次週4月20日(木)例会終了後13時35分から4階「梅の間」にて新旧理事会および新旧クラブアッセンブリーを行います。ご出席ください。
- ・4月16日(日)の地区協議会本会議の席は、天野次年度幹事が確保いたしております。天野次年度幹事の指示でご着席ください。

▶ 臨時例会変更のお知らせ

名古屋		5/2(火)※		
名古屋西	4/27(木)※	5/4(木)※		
名古屋南		5/3(水)※		
名古屋北		5/5(金)※		5/19(金)
名古屋東		5/1(月)※	5/8(月)	5/15(月)
名古屋守山		5/3(水)※		
名古屋みなと		5/5(金)※		
名古屋東南		5/3(水)※		
名古屋中		5/1(月)※		
名古屋和合		5/3(水)※		
名古屋名東		5/2(火)※		5/16(火)
名古屋千種		5/2(火)※		
名古屋大須	4/27(木)	5/4(木)※		5/18(木)※
名古屋栄		5/1(月)※		
名古屋名南		5/2(火)※		
名古屋名駅		5/3(水)※		
名古屋昭和		5/1(月)※	5/8(月)	5/15(月)※
名古屋西南	4/27(木)※	5/4(木)※		
名古屋錦		5/2(火)※		
名古屋東山	4/27(木)※	5/4(木)※		5/18(木)
名古屋空港	4/24(月)	5/1(月)※		
あま		5/1(月)※		
西春日井		5/2(火)※		5/16(火)
尾張中央		5/3(水)※		5/17(水)
豊山一城北	4/25(火)※	5/2(火)※		
名古屋葵		5/4(木)※		

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。
◇はサイン受付時間が17:30～18:30となります。

ニコボックス 宇佐美貞夫ニコボックス委員

- ・1.4月25日は結婚記念日です。何年目になるのかももう忘れてしまいました。
- 2.例会欠席が続きました。 **野崎 洋二君**
- ・4月29日は結婚記念日です。 **船渡 昭人君**
- ・結婚記念日、誕生日のお祝いを頂きありがとうございました。
- 松岡 道弘君**
- ・4月19日は結婚記念日です。 **小串 和夫君**
- ・1.本日は私の卓話担当になっておりますが、私の長男、富三の紹介により、その友人のテレビ愛知岐阜支社長 高柳明史様をお願いしました。
- 2.本日午後1時30分より、中警察署にて暴力追放推進委員研修会がありますので早退します。 **鈴木 圓三君**
- ・4月10日、午後8時40分～9時30分2～3匹上陸。4月11日午後8時～9時5～6匹上陸。ホテルの季節が近付いてきました。上陸の光が例年になく小さいのが心配です。 **松井 善則君**
- ・野崎さんと目が合いましたので。 **岡本 忠史君**
- ・昨日、あこがれの広野C.Cで家内と一緒にプレーする事が出来ました。 **岩根 敬泰君**
- ・4月12日、妻が八木沢先生にお世話になりました。 **大島 浩嗣君**
- ・4月11日のゴルフ部会、急な発熱のため欠席いたしました。高村さん、内田久利さん、申し訳ありませんでした。 **鈴木 幹雄君**
- ・文面はニコボックスに任せます。 **岩田 吉廣君**
- ・桜はまだ楽しめそうですね。 **岩本 成郎君**
- ・野崎洋二さんにつかまりました。 **中川啓二郎君**
- ・よろしく **山田 鎮浩君**
- ・先日のゴルフ会にて優勝してしまいましたので。 **長坂 邦雄君**
- ・ニコボックスの野崎さん、ご苦労様です。 **嶺木 一夫君**
- ・疲れております。 **内田 久利君**
- ・5月18日の卓話を野崎洋二さんをお願いしましたところ、快くお引き受け頂きました。やはり、友達は良いものです。感謝!

平野哲始郎君

委員会・同好会報告

R情報委員会:大島浩嗣委員長

先週メールボックスにロータリーの友を入れておきました。4月は雑誌月間でございます。皆様方にはロータリーの友をご愛読頂きますようによろしくお願いを致します。今月は雑誌に関する記事が特集されております。

環境保全委員会:田中政雄委員長

本日午後2時30分より、熱田神宮にありますホテルの養殖場近くで、今期最後の虫あげを行います。お手伝いを頂ける方は是非ご協力ください。

国際奉仕委員会:加納 裕委員長

本日メールボックスに、来月5月25日に開催される台北延平RCのウェルカムパーティーについてのご案内を入れておきました。よろしくご参加の程お願いいたします。

卓話 テレビ愛知 岐阜支社長 高柳明史氏

「JAPAN is cool(日本はカッコいい)」

最近、海外で日本のアニメーションやマンガを中心としたポップカルチャーが非常に評判を呼んでいて、海外では「JAPAN is cool(日本はカッコいい)」というような言葉まで言われるようになっております。今日は「JAPAN is cool(日本はカッコいい)」といわれるような状況と、なぜマンガやアニメがそれほどまでに海外で評判を取るようになったのかを、簡単にお話したいと思います。



まず初めに、日本でどれぐらいの新作アニメが放映されているかと申しますと、年間で約100本作られております。普通のテレビ放

送から始まりBS、CS、DVDなどを含めての本数です。地上波だけで言うと、年間で60本ぐらいが各放送局で放映されていることとなります。出版の世界で申しますと、マンガ本が出版物の3分の1を占めておりまして、マンガ本体で6000億、それから派生するキャラクタービジネスは国内で約2兆円と言われております。

では海外においてどのような形で人気を博してきたのかということ、現状をお話いたします。まず初めにヨーロッパでは、アニメではなくコミックが先行して評判を得るようになりました。元々ヨーロッパでは、ブックフェアが毎年各地で開催され、そこに日本の出版社が日本の出版物の一つとしてマンガ本を展示したところ、それに注目した出版社が著作権を取得し、出版を始めたのが最初だと聞いております。

なぜ日本のマンガがヨーロッパでヒットしたのか、欧米のコミックと何処が違うのかと申しますと、欧米のコミック誌は単体作品の1話完結形式というのが主流で、話が単調になりがちです。ところが日本のマンガの場合は色々な漫画家の複数の作品が1冊に集まり、なおかつ1つ1つのマンガが1話完結ではなく、主人公の成長物語という形で連載されている物がほとんどで、この形式が日本のマンガに深みを与えたのではないかとされています。日本の週刊少年漫画誌の創刊は1959年に「少年マガジン」が創刊され、上は50代から下は幼児まで、2世代に渡って今日まで親しまれております。そういった層の厚さも日本のマンガ・アニメ文化の大きな強みではないかと思っております。

次にアジアでの経緯ですが、海賊版が多く、マンガやアニメも当初は海賊版が最初に出回っておりました。ただそれがここ10年、海賊版を出していた出版社が日本の出版社に、ペナルティーを払ってもいいから正式契約をして欲しい、と言う申し入れをし、今では出版社と正式契約をした現地出版社から正式に出版されるようになりました。

最後にアメリカの現状についてお話を致します。1963年の秋に「鉄腕アトム」が放映されました。当時「鉄腕アトム」を見た世代が子供を持つ年齢となり、アメリカにおいてもアニメで育った世代が、親子2代に渡るようになってきました。その後1～2年は「マッハGoGoGo」や、「エイトマン」などの作品は放映されましたが、その後はアメリカのアニメ会社の下請けとして実力を発揮していたというのが現実です。しばらく日本のアニメはアメリカから姿を消しておりましたが、1980年代に「風の谷のナウシカ」などが放送されまして、1990年になってようやく「ポケットモンスター」等のヒットで今日の状況に至ったというわけでありまして。

そうした形で今日のように、海外では日本のマンガやアニメが目されるようになったわけですが、「JAPAN is cool(日本はカッコいい)」という形で日本のマンガやアニメーションが海外で評判を呼ぶことによって、日本のファンが海外で増えているということは非常に重要なことではないかと思っております。今後、日本から色々な物を輸出する産業をリードしていく一つの広告塔として、マンガやアニメは有効に作用するのではないかと思います。

ホテルの選別・虫あげ

4月13日(木)に今期最後の虫あげが行われました。今シーズン最後の選別となるため神宮の職員の方、田中政雄委員長、馬場将嘉副委員長は手馴れた感じで取り組まれておりました。6月の観賞会が今から楽しみです。



今週卓話 4月20日(木)

会員卓話:岩崎道夫君
テーマ:「最近のジュエリー・ダイヤモンド事情」

次週行事 4月23日(日)

春の家族会:京都「萬亀楼」と都をどり鑑賞

次々週予定 4月27日(木)

休 会:(4月23日の振替による)